広報 KOUHOU MIBU

壬生 MIBU

No.551
4月号
2005

壬生町合併50周年記念 BS どーもくんワールド

6月5日(日)

公開録画

【開場】午後2時　【開演】午後2時30分
【終演予定】午後3時30分

会　　場　壬生町立壬生中央公民館　大ホール
　　（壬生町本丸1－8－33）
出　　演　どーもくん、うさじい、たーちゃん、ななみちゃん
　　林家いっ平、島田珠代、浜谷真理子、Z'MoDo
ゲ ス ト　Mr.マリック
申し込み方法　観覧は無料ですが、**入場整理券（事前の申し込み）が必要**となります。　※詳細は、2頁をご覧ください。

ゲスト
Mr. マリック

放送予定
【本放送】NHK衛星第二テレビ　6月24日（金）18：00～18：40
【再放送】NHK衛星第二テレビ　6月26日（日）10：00～10：40

問い合せ先
壬生町総務部企画財政課　TEL：0282－81－1812（平日／8：30～17：00）
ＮＨＫ宇都宮放送局　TEL：028-634-9166（平日／9：30～18：00）
ＨＰ：http://www.nhk.or.jp/utsunomiya/

主　　催　壬生町、NHK宇都宮放送局

壬生町とＮＨＫ宇都宮放送局では、壬生町合併50周年を記念して、放送番組「ＢＳどーもくんワールド」の公開録画を実施します。

発行／壬生町役場　〒321-0292　栃木県下都賀郡壬生町通町12番22号　編集／総務部企画財政課広報広聴係　☎0282-81-1812　毎月23日発行
ホームページアドレス http://www.town.mibu.tochigi.jp　FAX0282-82-8262

祝合併50周年
更なる飛躍を祈念し多彩な記念事業を計画

昭和29年11月に壬生町と稲葉村が合併、翌30年７月に南犬飼村を編入し、現在の壬生町が誕生して、今年で50周年を迎えました。

この記念すべき50周年という節目に当たり、壬生町の伝統ある歴史や輝かしい発展を振り返ると共に、明日に向かって更に飛躍するまちづくりのスタートラインとして、記念事業等を実施いたします。

多彩な記念事業等を計画しておりますので、皆さんのご協力ご参加をお待ちしています。

事業の詳細については、随時、広報壬生並びに広報みぶおしらせ版等でお知らせしてまいります。（しののめ花まつり・３月26日～、ＨＮＫ歴史探訪セミナー「咸臨丸を読み解け～16歳の壬生侍が見た世界～」・３月27日は終わりました。）

【合併50周年記念事業】

- 「ＢＳどーもくんワールド」公開録画　6月5日(日)　中央公民館
- 記念コンサート　未定　中央公民館
- 記念式典　11月27日(日)　中央公民館

【合併50周年関連事業】

- 消防団操法大会・消防交通フェア　4月29日(金)　総合公園
- 第７回町民グランドゴルフ大会　5月21日(土)　総合運動場
- 第35回歩け歩け大会　5月29日(日)　総合運動場
- 第22回壬生町民ゴルフ大会　7月6日(水)　宮ノ森カントリークラブ
- ふるさとまつり　8月20日(土)　総合公園
- 敬老のつどい　9月15日(木)　中央公民館
- みぶ文化教室　9月　中央公民館
- 第15回壬生町レクリエーション大会　10月9日(日)　総合公園
- 企画展「大名・鳥居家展」　10月15日(土)～歴史民俗資料館
- 健康ふくしまつり　10月　保健福祉センター
- 名画鑑賞会　10月　中央公民館
- 消防団通常点検　11月23日(水)　総合運動場　他
- 第14回壬生町健康ロードレース大会　11月27日(日)　総合公園
- 女と男とのつどい　1月28日(土)　中央公民館
- 健康講演会　2月　保健福祉センター
- 公民館まつり　2月下旬　中央公民館
- 第19回壬生町綱引き大会　2月5日(日)　総合運動場・体育館
- 生涯学習館フェスティバル　3月5日(日)　生涯学習館
- 音楽等鑑賞会　未定　中央公民館

「ＢＳどーもくんワールド」公開録画のご案内

ＮＨＫキャラクターどーもくんとその仲間たちが、楽しいドタバタを繰り広げる「どーもくん劇場」をはじめ、取材コーナー「どーもが行く！」や、ゲストとレギュラーメンバーのかけあいが楽しめる「どーも、いらっしゃい！」、ＢＳの新しいキャラクターななみちゃんとうさじいのクイズコーナー「ななみのこれなあに」など、どーもくんファミリーの魅力いっぱいの親子で楽しめる番組です。観覧をご希望の方は次の要領でお申し込みください。

●申し込み方法

観覧は無料ですが、**入場整理券（事前の申し込み）が必要**となります。

【応募方法】官製往復はがきに次の事項を明記の上、お申し込みください。

＜往信用裏面＞
①郵便番号　②住所　③氏名　④電話番号

＜返信用表面＞
①郵便番号　②住所　③氏名

【あて先】
〒320－8502　宇都宮市中央３－１－２
ＮＨＫ宇都宮放送局「ＢＳどーもくんワールド」観覧申込係

【締め切り】　5月18日(水)必着

※応募多数の場合は抽選を行い、１枚で３名様までの入場が可能な入場整理券を発送いたします。※満１歳以上のお子様から入場整理券が必要です。

教育文化功労者並びにスポーツ・文化活動優秀児童・生徒を表彰

町の教育振興発展のため特に功労のあった方や、スポーツ・文化面で優秀な成績を修めた児童・生徒の栄誉を讃える表彰式が3月3日、町中央公民館大ホールで行われました。

式典は、教職員をはじめPTA関係者が参加して行われ、池節子教育委員長から、教育振興に功労のあった9名の方に表彰状並びに感謝状が贈られました。続いて清水英世町長から、平成16年度にスポーツや文化面で活躍した小学生41名、中学生129名に表彰状が贈られました。

表彰状の授与後、受賞した教育功労者を代表して渡邉容子さんが、また、児童・生徒を代表して壬生中学校3年の清水英幸さんがお礼を述べました。

受賞者（敬称略）

◎教育振興に功労顕著であった個人

藤田　克巳（壬生町青少年育成指導委員）

◎町内20年以上勤続学校歯科医

村田　宣弘（睦小学校）

◎町内20年以上勤続教育関係職員

橋本　正行（藤井小学校）
尾形須美子（羽生田小学校）
中島　洋子（睦小学校）
鯉沼　博（睦小学校）
阿部　成史（壬生中学校）
鈴木　健夫（壬生中学校）

◎本町を最後に退職された教職員

渡邉　容子（安塚小学校）

池教育委員長から賞状を受ける藤田克巳さん

謝辞を述べる清水英幸さん

謝辞を述べる渡邉容子さん

町長から表彰を受ける舘野紗季さん

表彰を受けた各小学校の児童

表彰を受けたみなさん（前列）

表彰を受けた南犬飼中の生徒

表彰を受けた壬生中の生徒

合併50周年節目の年

平成17年度壬生町一般会計当初予算
101億６千万円

地方財政を取り巻く環境は、地方財政計画の規模の抑制に努めてもなお大幅な財源不足の状況にあります。数次の景気対策や地方財政対策等に伴う地方債の増発により借入金残高が急増し、今後その償還負担の一層の増加や社会保障経費の自然増が見込まれるところであり、これにより将来の財政運営が圧迫されることが強く懸念されているところであります。

本町の財政は、町歳入の柱である町税にあっては法人町民税に一定の回復が見込まれるものの、町税全体では大幅な回復が望めない中にあって、国と地方に関する三位一体改革による国庫補助負担金の廃止・縮減や地方交付税の抑制など財源の確保が困難な状況にあるとともに、少子高齢化に伴う社会保障経費等の主要義務費が引き続き増嵩するなど、歳出面でも極めて厳しい状況にあります。

このような中で、平成17年度の当初予算は、地方分権の時代にふさわしい簡素で効率的な行政システムを確立するため、徹底した行財政改革を推進するとともに、歳出の徹底した見直しによる抑制と経費の節減合理化を図るなど、引き続き財政の健全性の確保に留意しつつ、限られた財源の効率的な配分に努めました。

また、厳しい財政状況下ではありますが、今年は合併50周年の節目の年を迎えることから、個性と工夫に満ちた魅力あるまちの形成に向けて、社会資本の整備はもとより、少子・高齢化対策、教育問題への対応等、住民福祉の向上に努めるとともに、町内経済の活性化への取り組み等、当面する緊要な課題に全力を挙げることとし、特に次の諸点に留意し予算の編成をいたしたところであります。

社会資本の整備、少子・高齢化対策、教育の充実、産業の活性化

【特に配慮した点】

①支えあいの暮らしが実現する健康福祉都市をめざして

◎老人保健福祉施設等の整備
◎高齢者・障害者福祉の充実
◎授産施設むつみの森の運営
◎民間保育園施設整備の助成
◎こども発達支援センタードリームキッズの運営
◎子育て支援センターの運営

②歴史と自然に学ぶ教育文化都市をめざして

◎学力向上のための非常勤講師の増員配置
◎教育用コンピュータの整備
◎標準学力調査の実施
◎幼稚園就園児第３子以降保育料の全額助成
◎壬生中央公民館音楽鑑賞会の開催
◎歴史民俗資料館企画展の開催

③地域に根ざした活力ある自立産業都市をめざして

◎とちぎの園芸活性化対策事業
◎みぶ・アグリチャレンジャー支援事業
◎とちぎファームフェスタ2005の開催
◎中小企業融資制度事業
◎商工団体・観光団体助成事業の拡充
◎おもちゃ博物館ジオラマの整備

④自然の理にのっとった快適な環境都市をめざして

◎交通安全施設の整備
◎自治会管理防犯灯の助成
◎清掃センター精密機能検査の実施
◎ごみの減量化・再資源化の対応
◎消防施設の整備

⑤人と自然が共生する緑豊かな公園都市をめざして

◎平地林保全対策の実施
◎壬生インター北通りの整備
◎生活関連道路の整備
◎御里土地区画整理事業の助成
◎安塚駅西広場の整備
◎総合公園の整備
◎ハイウェイオアシスの整備

⑥住民の発想と連帯による住民自治のまちをめざして

◎合併50周年記念事業の実施
◎人材育成計画の策定
◎第５次総合振興計画の策定
◎まちづくり住民会議の実施
◎徴収嘱託員の継続
◎中学生国際交流推進事業の継続
◎男女共同参画計画の策定

◎予算規模について

平成17年度の壬生町一般会計予算は、101億6千万円で、前年度と比較すると、6.4%の減額となっております。主な減額理由は、借換債（減税補てん債の借換）及びおもちゃ博物館ジオラマ棟建設の終了によるものであります。これらの影響額を控除し前年度予算額と比較しますと、前年比100.2%とほぼ前年同額の予算規模となります。

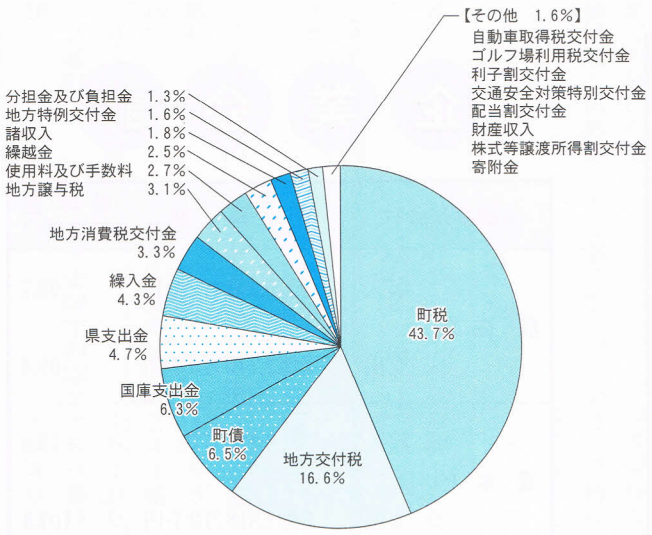
厳しい財政状況下ではありますが、国の地方財政計画においても地方財政規模は、前年比1.1%の減額と４年連続のマイナスとなる中、地方財政計画を上回る予算額を確保出来たことになります。

一般会計歳入款別集計表

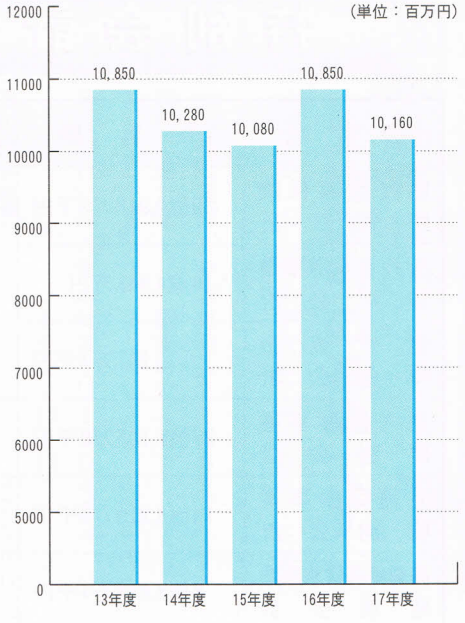
（単位：千円）

款	本年度		前年度		比較増減	対前年比(%)
	予算額	構成比(%)	予算額	構成比(%)		
1 町税	4,436,621	43.7	4,444,734	41.0	△ 8,113	99.8
2 地方譲与税	318,000	3.1	240,000	2.2	78,000	132.5
3 利子割交付金	15,000	0.1	30,000	0.3	△ 15,000	50.0
4 配当割交付金	5,000	0.1	1,500	0.0	3,500	333.3
5 株式等譲渡所得割交付金	100	0.0	500	0.0	△ 400	20.0
6 地方消費税交付金	340,000	3.3	300,000	2.8	40,000	113.3
7 ゴルフ場利用税交付金	33,000	0.3	35,000	0.3	△ 2,000	94.3
8 自動車取得税交付金	100,000	1.0	100,000	0.9	-	100.0
9 地方特例交付金	160,000	1.6	160,000	1.5	-	100.0
10 地方交付税	1,690,000	16.6	1,940,000	17.9	△ 250,000	87.1
11 交通安全対策特別交付金	8,000	0.1	8,000	0.0	-	100.0
12 分担金及び負担金	128,889	1.3	127,136	1.2	1,753	101.4
13 使用料及び手数料	270,731	2.7	260,187	2.4	10,544	104.1
14 国庫支出金	639,508	6.3	620,288	5.7	19,220	103.1
15 県支出金	483,655	4.7	581,184	5.4	△ 97,529	83.2
16 財産収入	2,016	0.0	2,216	0.0	△ 200	91.0
17 寄附金	2	0.0	912	0.0	△ 910	0.2
18 繰入金	433,006	4.3	441,006	4.1	△ 8,000	98.2
19 繰越金	250,000	2.5	200,000	1.8	50,000	125.0
20 諸収入	188,772	1.8	196,337	1.8	△ 7,565	96.1
21 町債	657,700	6.5	1,161,000	10.7	△ 503,300	56.6
合計	10,160,000	100.0	10,850,000	100.0	△ 690,000	93.6

歳入



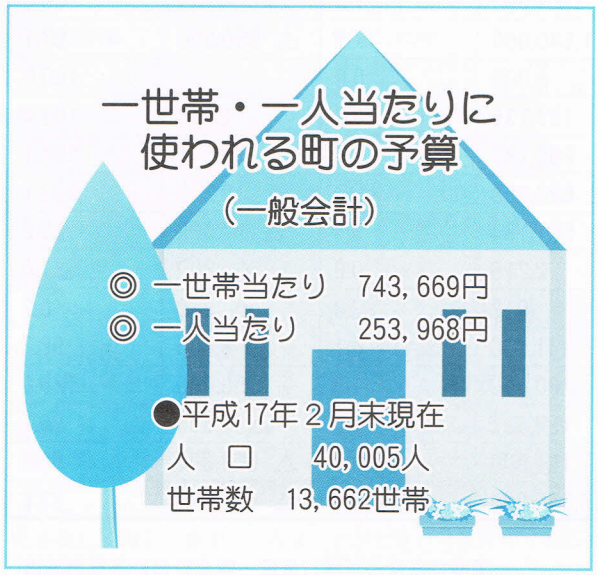
平成13年度～平成17年度一般会計当初予算の推移



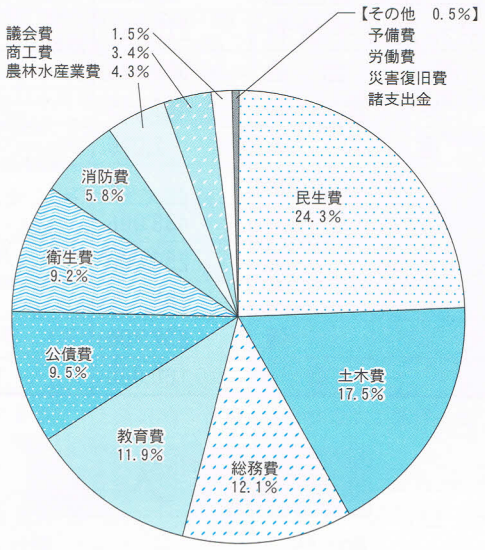
一般会計歳出款別集計表

（単位：千円）

款	本年度 予算額	本年度 構成比(%)	前年度 予算額	前年度 構成比(%)	比較増減	対前年比(%)
1 議会費	154,188	1.5	154,285	1.4	△ 97	99.9
2 総務費	1,233,246	12.1	1,195,759	11.0	37,487	103.1
3 民生費	2,465,250	24.3	2,381,376	22.0	83,874	103.5
4 衛生費	937,406	9.2	987,942	9.1	△ 50,536	94.9
5 労働費	18,739	0.2	17,809	0.1	930	105.2
6 農林水産業費	432,799	4.3	392,435	3.6	40,364	110.3
7 商工費	343,828	3.4	558,551	5.2	△ 214,723	61.6
8 土木費	1,779,817	17.5	1,680,848	15.5	98,969	105.9
9 消防費	585,338	5.8	581,392	5.4	3,946	100.7
10 教育費	1,211,224	11.9	1,332,941	12.3	△ 121,717	90.9
11 災害復旧費	11,502	0.1	11,502	0.1	0	100.0
12 公債費	966,660	9.5	1,535,157	14.2	△ 568,497	63.0
13 諸支出金	3	0.0	3	0.0	0	100.0
14 予備費	20,000	0.2	20,000	0.1	0	100.0
合計	10,160,000	100.0	10,850,000	100.0	△ 690,000	93.6



歳出



特別会計

会計名	予算額	前年度対比(%)
国民健康保険特別会計	39億3,913万5千円	109.6
公共下水道事業特別会計	16億4,948万円	112.8
奨学資金特別会計	167万4千円	69.2
老人保健事業特別会計	27億8,105万6千円	97.7
介護保険事業特別会計	14億4,219万2千円	108.5
農業集落排水事業特別会計	8億8,643万4千円	283.2

企業会計

水道事業会計		予算額	前年度対比(%)
収益的	収入	5億6,591万2千円	98.7
	支出	5億1,775万4千円	99.4
資本的	収入	9,225万円	79.3
	支出	3億8,318万2千円	107.1

◎乳幼児医療費助成事業　59,481千円
◎妊産婦医療費助成事業　12,800千円
◎統合保育園建設事業　631千円
・町立保育園の統合等の整備を検討する。
◎子育て支援センター運営事業　3,018千円
・壬生町子育て支援センターひよこの運営。

●障害者福祉の推進
◎重度心身障害者医療費助成事業　50,487千円
◎授産施設維持管理事業　56,808千円
・壬生町授産施設むつみの森の運営。
◎身体障害者給付事業　37,381千円
・医療費、補装具、日常生活用具の助成を行う。
◎心身障害者交通費助成事業　10,360千円
◎障害児通園ホーム運営事業　8,912千円
・壬生町こども発達支援センタードリームキッズの運営。
◎壬生町障害者福祉計画策定事業　1,345千円

●健康福祉の増進
◎健康ふくしまつり開催事業　2,137千円
◎予防接種事業　36,402千円
・日本脳炎、風しん、三種混合、麻しん、インフルエンザ等の予防接種を実施する。
◎健康診査事業　57,295千円
・基本健康調査、胃ガン、肺ガン、大腸ガン等の各種検診を実施する。

歴史と自然に学ぶ教育文化都市をめざして

●生涯学習の推進
◎情報通信技術（ＩＴ）講習推進事業　2,344千円
・ＩＴ基礎講座等に加えて、情報バリアフリー講座（障害者に対するＩＴ講習会）を継続して実施する。

●幼児教育
◎幼稚園就園奨励費補助事業　37,780千円
◎すこやか子育て支援事業　12,360千円
・幼稚園就園児の第３子以降保育料の全額助成を継続する。

●義務教育
◎標準学力調査事業　795千円
・小学校５年生、中学校２年生を対象に標準学力調査事業を実施する。
◎外国語指導助手配置事業　9,638千円
◎非常勤講師配置事業（小・中学校）　37,306千円
・小学校14名、中学校３名体制
◎特別非常勤講師配置事業（小・中学校）381千円
・教育現場に専門知識・技術を持った社会人を迎え、学校教育の多様化への対応と活性化を図る。
◎教育相談員配置事業　7,755千円
◎小・中学校施設改修等工事　89,283千円

平成17年度の主な事業

支えあいの暮らしが実現する健康福祉都市をめざして

●地域福祉の推進
◎社会福祉協議会育成事業　23,822千円

●高齢者福祉の推進
◎敬老事業　31,433千円
・敬老のつどいの開催、敬老金支給、記念品贈呈（88歳及び95歳以上）を実施する。
◎生活支援事業　10,263千円
・高齢者に対し、外出支援サービス、寝具洗濯乾燥消毒、軽度生活援助、住宅改修支援、配食サービス等の各種サービスを提供する。
◎介護予防・生きがい活動支援事業　5,890千円
・生きがい活動支援、日帰り介護、介護予防事業を実施し、高齢者の保健福祉の向上を図る。
◎老人保健福祉施設整備事業　135千円
・特別養護老人ホーム等の整備の検討をする。
◎高齢者保健福祉計画策定事業　2,234千円
・高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画を策定する。

●児童福祉の推進
◎民間保育園委託事業　257,764千円
◎特別保育事業等推進費補助事業　67,655千円
・乳児保育、延長保育、休日保育等の充実を図る。
◎民間育児サービス対策補助事業　2,842千円
◎放課後児童健全育成事業　8,478千円
・４児童クラブの充実。
◎児童手当扶助事業　173,480千円
・小学校３年生修了時まで。
◎すこやか子育て支援事業　3,400千円
・第３子以降の養育に対し、「すこやか子育て支援金」を交付する。
◎幼児用補助装置購入費補助事業　3,005千円
・チャイルドシート購入費の一部を補助する。
◎民間保育園施設整備補助事業　20,255千円
・民間保育園の施設整備を助成する。

を占める農業構造を確立するため、各種機械・施設整備に対し助成をする。

◎都市と農村の交流促進事業　1,765千円
・花まつり・むらづくり等に助成をおこない、都市と農村の交流による農村地域の活性化を図る。

◎全日本ホルスタイン共進会開催事業 11,570千円
・とちぎファームフェスタ2005を開催する。

◎町単独農道整備事業　3,759千円

◎基盤整備促進事業（藤井原宿地区）　30,258千円
・排水路を整備し維持管理の軽減、生産環境の保全を図る。

●商工業の振興

◎中小企業融資制度　150,400千円
・町内中小企業の経営資金等を融資することにより、中小企業の振興を図る。

◎商工業振興補助事業　25,881千円
・商工会運営補助、各種事業（商品券発行事業、まちづくり支援事業等）補助を継続する。

●観光の振興

◎おもちゃ博物館施設振興公社委託事業　63,115千円
・特別企画展「ハウルの動く城」を開催する。

◎おもちゃ博物館施設整備事業　29,583千円
・おもちゃ博物館ジオラマ、駐車場等の施設整備をする。

◎観光振興団体助成事業　15,940千円
・町観光協会の運営及び、ふるさとまつり、しののめ花まつり等の開催に助成する。

自然の理にのっとった快適な環境都市をめざして

●ごみ・し尿処理

◎ごみ減量化促進対策事業　7,467千円
・資源ごみ回収に対する報償、家庭用ごみ処理器設置に対する助成をおこない、ごみの減量化を推進する。

◎焼却施設（清掃センター）運転管理業務委託事業　53,760千円

◎ごみ収集及び運搬業務委託事業　93,543千円

◎不燃・粗大ごみ等中間処理業務委託事業 61,867千円

◎清掃センター精密機能検査事業　3,098千円
・焼却施設の機能保全、効率的な維持管理を図る。

◎浄化槽設置補助事業（25基）　10,320千円

●交通安全

◎交通安全施設整備事業　4,500千円
・安全で快適な交通環境を確保するため、道路反射鏡・区画線・視線誘導標等の交通安全施設の整備を図る。

◎情報教育推進事業（小学校）　22,129千円
・パソコンネットワークの整備（壬生東小・安塚小）。

◎マイ・チャレンジ推進事業　1,980千円
・中学生の職場体験活動をとおし、心の教育の推進を図る。

●社会教育

◎みぶ・ホリデーアクションプラン事業　1,530千円

◎公民館等各種講座開催事業　9,295千円

●スポーツレクリエーション

◎スポーツ振興助成事業　2,877千円
・町体育協会・スポーツ少年団・全国大会出場等に対し助成する。

◎学校体育施設開放事業　1,363千円
・８小学校、２中学校において実施する。

◎運動場改修等工事　2,412千円

◎ふれあいプール改修等工事　14,740千円

●文化財の保護

◎文化財保護管理事業　3,587千円
・町内の貴重な文化財を後世に継承してゆくため、文化財の保護につとめる。

◎埋蔵文化財発掘調査事業　3,914千円

●地域文化の創造

◎音楽鑑賞会開催等委託事業　38,623千円
・ユンディ・リ　ピアノリサイタル他の音楽鑑賞会等の開催。

◎企画展等開催事業　4,924千円
・合併50周年記念展「大名・鳥居家展」の開催。

地域に根ざした活力ある自立産業都市をめざして

●農業の振興

◎とちぎの園芸活性化対策事業　6,624千円
・首都圏農業確立のための施設整備に対し、助成をする（いちごパイプハウス整備に助成）。

◎みぶ・アグリチャレンジャー支援事業　12,000千円
・効率的で安定的な経営体が地域農業の相当部分

◎No.２－327号線　40,000千円
・交通安全施設等整備事業。
◎No.２－284号線　45,000千円
◎一級町道９号線　51,000千円
◎二級町道69号線　30,000千円
・おもちゃのまち駅東線の再整備。
◎町単独道路整備事業　210,254千円
・生活関連道路の整備。
◎北関東自動車道休憩施設及周辺開発整備事業　21,544千円
・ハイウェイオアシス基本設計、用地測量、物件調査の実施。

住民の発想と連帯による住民自治のまちをめざして

●住民参画
◎議会会議録インターネット公開事業　927千円
・町ホームページで会議録を公開し、自宅で閲覧等が可能になるなど、積極的な情報公開に努める。
◎企画事務費　1,248千円
・「まちづくり住民会議」を開催し、住民と行政のパートナーシップによるまちづくりを展開する。
●男女共同参画社会の実現
◎女性活動推進事業　3,133千円
・男女共同参画計画策定支援業務。
●国際化社会への対応
◎中学生国際交流推進事業（28名）　8,700千円
・子供達が国際社会に対応できるよう、中学生の国際交流団派遣を実施する。
●情報化社会への対応
◎情報化推進事業　37,461千円
・電子自治体の構築に向け、総合行政ネットワーク、住民基本台帳ネットワーク及び個人認証サービスの対応等行政の電子化に取り組む。
●健全な行財政運営
◎合併50周年記念事業　8,842千円
・50周年記念式典、記念事業を開催する。
◎人材育成計画策定事業　1,628千円
・地方分権時代に対応できる「人（職員）づくり」を実施する。
◎第５次総合振興計画策定事業　8,079千円
・長期的な展望にたった計画的かつ総合的な行政運営の指針を策定する。
◎徴収嘱託員設置事業　3,896千円
・徴収嘱託員を配置し、町税の徴収率の向上と納税意識の高揚を図る。

平成17年度の主な事業

●防災
◎石橋地区消防組合負担金　498,439千円
◎防火水槽整備事業（40t１基）　5,000千円
◎コミュニティ消防センター建設事業（第１分団第２部）　19,048千円
●防犯
◎防犯灯維持管理事業　10,060千円
・自治会管理防犯灯の電気料及び修繕料を助成する。
◎防犯灯新設事業　2,500千円
・自治会管理防犯灯新設費を助成する。
●公害
◎環境保全対策事業　4,538千円
・ゴルフ場農薬環境影響調査、河川水及び特定事業場排水分析等を実施する。
●公営住宅
◎町営住宅改修等工事　4,700千円
・下台、ひばりヶ丘団地階段手摺設置工事。

人と自然が共生する緑豊かな公園都市をめざして

●自然環境の保全
◎平地林保全対策事業　5,240千円
◎松くい虫防除事業　3,903千円
●公園緑地の整備
◎聖地公園整備事業　25,389千円
・墓域整備工事。
◎総合公園整備事業　40,000千円
・総合公園駐車場の整備。
●市街地の整備
◎御里土地区画整理事業　51,026千円
・御里土地区画整理組合に対し助成する。
◎安塚駅西広場整備事業　111,877千円
●道路・交通
◎町道修繕事業　49,694千円
・町道管理の民間委託の実施。
◎壬生インター北通り　154,210千円
・壬生ＩＣ～獨協医科大学間の整備。

ご存じですか行政相談委員

国の仕事のことなどで困ったときは、ご相談ください

春の行政相談週間
5月16日～22日

◆行政に対する苦情などをお聞きします

総務省では、全国に行政相談のための窓口を設置し、皆さんからの行政に対する苦情や意見・要望を受け付け、公正で中立な立場から必要なあっせんを行うなどしてその解決を促進するとともに、行政運営の改善などを図っています。

行政相談週間は、毎年5月と10月の2回行われており、今年の「春の行政相談週間」は、5月16日～22日まで実施されます。

◆特設行政相談

日　時　5月19日(木)
　　午後1時30分～4時
場　所　壬生町保健福祉センター

◆行政相談の内容は？

役所の仕事（国の仕事、JR、NTTなど特殊法人の仕事、県、町の仕事で国から任されている・補助を受けて行っている仕事）や手続き、サービスなどについて

○苦情がある、困っていることがある
○こうしてほしい
○苦情を申し出たが、説明や措置などに納得がいかない
○苦情や困っていることなどについて、どこに相談してよいかわからない
○手続・サービスなどの関係で制度や仕組みがわかりない

等のことがありましたら、ご相談ください。

行政相談委員は、月1回定例的に相談をお受けするほか、自宅でも相談に応じておりますので、どうぞお気軽にお申し出下さい。

相談は無料で、秘密は固く守られます。

◆我が町の行政相談委員

●大森　忠　壬生町通町3－12
　☎82－2033
●渡邉容子　壬生町大字壬生丁72－11
　☎82－0259

前行政相談委員　橋詰通氏に
総務大臣感謝状を贈呈

前 橋詰　通 行政相談委員

この程、平成17年3月31日をもって行政相談委員を退任されました橋詰通氏に、総務大臣感謝状が贈られました。

橋詰氏は、平成4年3月に行政相談委員の任命を受けて以来13年間に渡り、行政に関する苦情や相談を受け付ける等、行政運営の改善に多大な貢献をされてこられました。長い間大変ご苦労さまでした。

行政相談委員に大森忠氏再委嘱
新たに渡邉容子氏委嘱される

大森　忠（あつし）行政相談委員

渡邉容子 行政相談委員

日頃皆様の身近な場所で、行政上の困りごとについて、相談相手となる行政相談委員に、大森忠氏、渡邉容子氏が、平成17年4月1日付で総務大臣から委嘱されました。

行政相談委員は、民間の有識者の中から総務大臣が委嘱しているもので、住民の皆様から行政（国の仕事）に関する苦情や意見・要望などをお聴きして、助言や関係行政機関に対する通知などを行い、苦情の解決を促進するとともに、それらの意見をもとに、行政運営の改善を進めることを、ボランティアとして行っています。

利用していますか？　医療費助成制度
乳幼児・妊産婦・重度心身障害者・ひとり親家庭

町では、乳幼児・妊産婦、身体の不自由な方やひとり親家庭の児童・親を対象に、お医者さんにかかった時の医療費（保険診療分から付加給付などを除いた額）を助成しています。この助成を受けるには受給資格者証の交付を受け、医療費の助成申請をしていただくことになります。

下の表を参考に、この制度をよくご理解いただき、該当されている方でまだ医療受給資格者証の交付を受けていない方は、すぐに手続きをしてください。

受給資格登録申請関係

種類	対象者	医療受給資格者証の交付申請に必要なもの	手続きする所	対象から除かれる方
乳幼児	６歳に達する日以後の最初の３月31日までの乳幼児を扶養している方	健康保険証	住民課 出張所	
妊産婦	母子手帳を受けた月から出産した月の翌月末までの妊産婦	健康保険証 母子手帳	住民課 出張所	
重度心身障害者	ア身体障害者手帳１～２級の方 イ療育手帳Ａ１・Ａ２または知能指数が35以下の方 ウ知能指数が50以下で、身体障害者手帳が３～４級と重複している方	◇身体障害者手帳、療育手帳をお持ちの方 ・健康保険証 ・身体障害者手帳又は療育手帳 ◇身体障害者手帳、療育手帳をお持ちでない方 ・健康保険証 ・診断書 ※老人保健法の医療受給者の方は老人医療受給者証も必要です	福祉課	児童福祉施設又は知的障害者援護施設に入所中の方
ひとり親家庭	ア満18歳に達する日以後の最初の３月31日までの児童がいるひとり親家庭 イ両親のどちらか一方が身体障害者１級～２級の世帯の他方の親と児童 ウ父母のいない満18歳に達する日以後の最初の３月31日までの児童を扶養している配偶者のない方とその児童	・健康保険証 ・児童扶養手当証書、母子年金証書又は遺族年金証書のいずれか ・公的年金や児童扶養手当を受けていない方は、戸籍の全部事項証明（戸籍謄本）と世帯全員の住民票 ・左のイに該当する方は医師の診断書 ・老人保健法の医療受給者の方は老人医療受給者証 ・転入者の場合は、前住所地の所得証明 ※民生委員の証明が必要な場合があります	福祉課	所得が制限額以上の方

医療費助成の受け方（医療機関で治療を受けたときに医療費の助成を受ける手続き）

●申請方法

医療機関で助成申請書に保険診療証明を受け（保険点数が記載された領収書の場合は証明不要）、申請者記入欄に必要事項を記載・押印し、福祉課又は出張所へ提出してください。

※福祉課あての郵送でも、受け付けています。

●申請期間

医療機関で診療を受けた月から１年以内。

●助成額

医療機関で支払った一部負担金の額。（高額療養費、附加給付等を受給した場合はその額を差し引いた額）

●その他

受給資格がなくなった場合は、速やかに医療費受給資格者証を福祉課又は出張所にお返しください。

なお、「医療費受給資格者証」の裏面の注意事項をよくお読みください。

問合せ先　福祉課医療保険係　☎81－1832

ご存じですか？ 老人保健制度！

★どんな人が老人保健の医療対象なの？

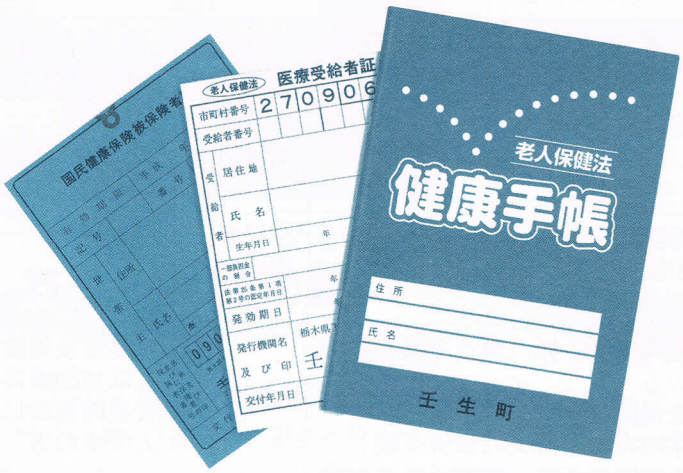
「昭和7年9月30日以前に生まれた方」と、『65歳以上で一定の障害のある方』です。老人保健になると、1割（所得によっては2割）の負担でお医者さんにかかることができます。昭和7年10月1日以降に生まれた方は、75歳になるまで老人保健にはなりませんが、70歳から75歳の間は加入している健康保険で「前期高齢者」として、老人保健と同等の負担割合等で医療をうけることができます。

★病院には何を持っていけばいいの？

●**「健康保険証」**
加入している国民健康保険や社会保険等の保険証

●**「医療受給者証」**
老人保健を受けられるという証です。現在最新の受給者証は平成14年10月1日交付のもの（負担割合の変更や再発行があった方についてはそれ以降）です。交付年月日がそれ以前のものは使えませんのでご確認ください。

●**「健康手帳」**
お医者さんが治療状況や検査の記録等を記入してくれます。
◎保険証や医療受給者証は毎月初めには必ず病院に見せてください。



★医療受給者証や健康手帳をなくしてしまいました…

健康保険証を持って役場福祉課もしくは各出張所へお申し出ください。すぐに再発行ができます。
健康手帳が満了になった方も同様の手続きで新しい手帳を発行できます。

★引っ越ししました。健康保険が変わりました。

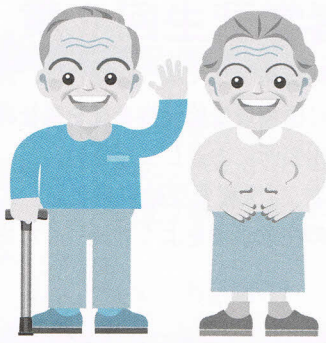
住所や加入している健康保険が変わる方は、必ず老人保健も手続きしてください。手続きされないと、重要なお知らせが届かなかったり、老人保健と病院間の事務に支障が生じる等、いろいろな弊害のもととなることがあります。

★病気の治療で補装具を作りました。はり・灸・マッサージなどにかかりました。

コルセット等の治療用の装具代や、はり・灸・マッサージなどについては、医師が治療に必要であると認めたものに限り、一部のお金が払い戻されます。医師の診断書や意見書、補装具等の領収書を添付の上、健康保険証・医療受給者証・印鑑・振込用の預金通帳をお持ちになって申請してください。

★交通事故にあってしまいました！

交通事故など第三者の行為によってケガをした場合の治療には、通常そのままでは老人保健を使うことはできません。役場福祉課に申し出ていただき、手続きをしてください。詳しくは、役場福祉課にお問い合わせください。



★高額医療費制度って、どんなもの？

みなさんがお医者さんにかかった場合、医療費全体の1割（所得によっては2割）の金額を一部負担金として病院に支払っています。この一部負担金の1ヶ月分の合計がある限度額以上になった場合、限度額を超えた分のお金が高額医療費としてみなさんに戻ります。限度額については下の表をご覧ください。

？？どうやって申請するの？？

みなさんがお医者さんにかかった記録はすべて町に集められ、計算した上で、該当する方には金額の入った支給申請書をお送りしています。これに必要事項を記入して申請していただくことになります。

一度申請をすれば、次の該当からは手続き無しで指定された口座に自動的に振り込むようになります。（ただし、ご本人以外の口座に振り込みを希望する場合には、年一回委任状をいただくことになります。）

通常申請書の送付は受診した月から約2ヶ月後になります。（遅れることもあります。）もし、該当するはずだと思うのに連絡がこない、という場合にはご相談ください。

★ほかにも、入院したときの食事代が安くなる制度もあると聞いたのですが？

老人保健には、1か月の一部負担金の限度額や、入院したときの食事代が通常より安くなる「限度額適用・標準負担額減額認定証」というものがあります。外来のみの場合にはこの証は直接関係はありませんが、入院となってしまった場合は、この証を提示すると別表のとおり食事代と一部負担金の限度額が安くなります。

？？どんな人が受けられるの？？

前年度の所得状況で「世帯の全員が非課税である」ことが条件です。また、その中で収入によって区分Ⅰと区分Ⅱに分かれます。この認定証は、もらえる資格があっても申請がないと出せませんので、自分は該当するかな？という場合はお気軽にお問い合わせください。

●一か月の一部負担金限度額及び１日当たりの入院時の食事代●

		個人ごとの外来限度額	一部負担限度額（外来＋入院）（世帯で合算）	入院時の食事代（１日当たり）
一定以上の所得のある人（２割）		40,200円	72,300円＋１％　※①	780円
一　般（１割）		12,000円	40,200円	
低所得者（１割）	Ⅱ	8,000円	24,600円	650円　※②
	Ⅰ		15,000円	300円

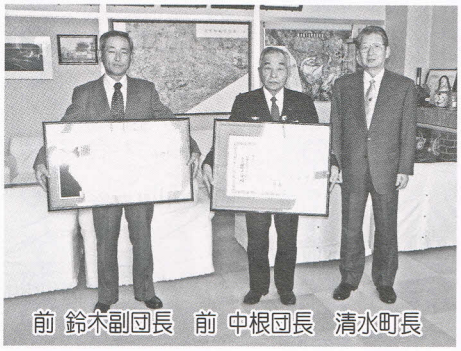
※①　医療費総額が361,500円を超えた場合、超えた分の１％が72,300円に加算されます。

※②　低所得者区分Ⅱに該当した後から数えて、１年間で90日以上入院があった人は再申請することによって、さらに500円に減額されます。

【老人保健のお問い合せは…町民生部福祉課医療保険係　☎81－1832】

まちのわだい

壬生町消防団団長　中根氏　勤続章を
副団長　鈴木氏　永年勤続章を受章


前 鈴木副団長　前 中根団長　清水町長

このほど、壬生町消防団団長中根幸男氏が、日本消防協会より勤続章を、副団長鈴木正美氏が、消防庁長官より永年勤続功労章をそれぞれ受章し、３月９日、町長室において、町長から伝達されました。

中根氏は、昭和44年に消防団に入団以来、部長、副分団長、分団長、副団長を歴任し、平成９年４月から消防団長を勤めています。鈴木氏は、昭和48年に消防団に入団され、部長を勤め、一時退団された後再入団され、副分団長、分団長を歴任し、平成５年４月より副団長を勤めています。

両氏とも、永年に亘り消防活動に尽力されてきたことが認められ、今回の表彰となりました。

おもちゃ博物館
入館者150万人達成

２月26日、おもちゃ博物館の入館者が、150万人に達しました。

150万人目の入館者は、群馬県館林市からお越しになった、吉田誠さん、久美子さん、怜央（れお）くんのご家族で、前後の入場者の方々とともに、記念品が贈られました。

また、清水町長から、「10年経たずに150万人を達成しました。みなさんに親しまれ、うれしく思います。」とあいさつがありました。

地元産食材の利用拡大を図ろう
「地産地消推進料理教室」を開催

地域で生産されたものを地域で消費する「地産地消」の推進を図ろうと、３月２日、町中央公民館で一般消費者26名が参加して、「地産地消推進料理教室」が開催されました。

町では、食の安全・安心が叫ばれている今日、地産地消を推進することで、消費者と生産者の相互理解の促進や地域農産物の利用拡大を目指しています。

料理教室は、講師に篠原征子さん（かんぴょう料理研究家）と小口登茂子（ともこ）さん（栃木県干瓢商業協同組合事務局長）を迎え、壬生町産のかんぴょうやコシヒカリ、ほうれん草を使った「桃の花模様巻き寿司」を作りました。

参加者からは、取組の継続を望む声も上がる等、好評を博しました。

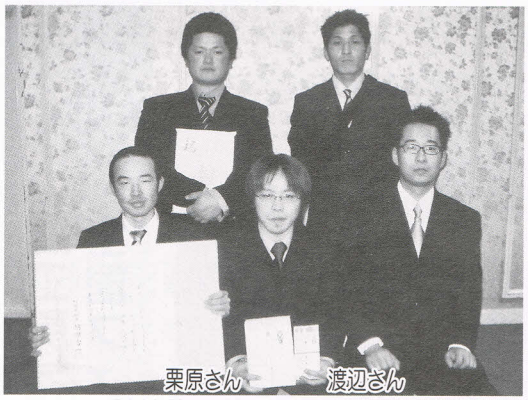
第９回生涯学習館フェスティバル
１年間の活動成果を発表

岩崎氏による記念講演

３月６日、生涯学習館において生涯学習館フェスティバルが開催されました。会場では、冬のソナタのコーラスやヨーガ、リトミック等の発表、絵手紙や生け花、手芸、山登り等作品展示や活動写真が展示され、１年間の活動成果を発表しました。

また、テレビでも活躍されている西洋アンティーク評論家の岩崎紘昌氏による「私の鑑定人生」と題した記念講演が行われたほか、５人の方が事前に募集した品物の鑑定を受け、高額の鑑定額に会場の皆さんから盛大な拍手をあびていました。

壬生町青少年クラブ協議会
栃木県農業青年研究大会で最優秀賞を受賞



粂川会長　山川さん(発表者)　伊藤さん

２月21日、宇都宮市のコンセーレにおいて、栃木県並びに栃木県青少年クラブ協議会主催により開催された第50回栃木県農業青年研究大会で、壬生町青少年クラブ協議会（粂川肇会長）は、クラブ活動発表の部で見事最優秀賞に輝きました。

発表は同協議会を代表して山川真一さん（台坪）が、「未来に輝け！サンシャインフレンドクラブ」と題し、会員の減少や活動のマンネリ化等の問題を提起し、組織運営、行事の見直し、協議会の愛称「サンシャインフレンド」を公募により選定するなど、活性化に向けて取り組んだ一連の活動を発表。年間を通しての組織的な取り組みが高く評価されました。

“いざ”というときのために消防訓練
ふれあい交流館

３月３日、東雲公園のふれあい交流館において、消防訓練が実施されました。

訓練には、石橋地区消防組合の協力のもと施設職員および施設利用者等の約30名が参加しました。「午前10時15分頃機械室より出火した。」との想定で、火災発生と同時に交流館職員が非常ベルを鳴らし、119番通報、館内放送での火災発生の周知、利用者の避難誘導、安否確認といった通報・誘導・避難など一連の動作が迅速に行われました。

また、石橋地区消防組合職員の指導で消火器を使っての消火訓練も実施され、参加した利用者からは「初めて消火器を使いました。要領がわかったので、いざというときに生かせそうです。」といった言葉が聞かれました。

消火器による消火訓練の様子

新幹線や新型車両が疾走
おもちゃ博物館“鉄道模型展”

運転を楽しむ子どもたち

鉄道模型の組み立てに熱中する参加者のみなさん

春先の恒例行事となりました鉄道模型展が、３月12日から４月10日まで、おもちゃ博物館において開催されました。

期間中会場では、巨大ジオラマでの運転体験や、映像を見ながら運転士気分を楽しめる模型電車の運転、Ｎゲージの鉄道模型を実際に組み立てたりと、大勢の家族連れで賑わいました。

『下稲葉そばの郷工房』全国フェスティバルに出店

下稲葉そばの郷工房のメンバー15名（中嶋正代表）が３月19日から21日までの３日間東京渋谷のＮＨＫ放送センター前広場を会場とした『ふるさとの食にっぽんの食全国フェスティバル』に参加し、栃木県壬生町のＰＲをしながら、生そばとたぬきそばを販売しました。

店の前には行列ができるほど大変好評でした。

このイベントはＮＨＫが主催となり、農林水産省の後援で、全国の都道府県から農水産物や特産品のＰＲ販売をし、『地産地消・食の伝承』を目的として毎年３月に行なっております。

下稲葉そばの郷工房は下稲葉営農集団（中嶋正集団長）が転作事業の一環として、また地域特産品の開発等を目的として、約20ヘクタールの転作田にそばを蒔き、収穫・製粉・そば打ちまで一貫して行なっており、地産地消の先進事例を見込まれて出店しました。

（連絡先：下稲葉そばの郷工房　☎82－4473）

みたらし水路をホタルの里に

３月６日、雄琴神社北側の「みたらし水路」に舟町育成会や地域の方が集まり、ゲンジボタルの幼虫５００匹を放流しました。

これは、「けいよりん」（代表／宮田次男）の方々が昔のようにホタルを復活させようと行っているもので、今年で３回目になります。

今回放流された幼虫は、６月初旬頃成虫になり、光を放ちながら飛び回るホタルの姿が見られるものと期待されます。

また、６月には鑑賞会も予定しており、成虫を放すことになっています。

本町出身４選手　日本リトルシニア野球全国選抜大会出場

３月28日から大阪ドーム他会場で行われる、第11回日本リトルシニア野球全国選抜大会に出場する南犬飼中３年、君島立将さん、壬生中３年、河野悠也さん・山口裕輝さん・秋山憲治さんの４選手と保護者が、３月18日、出場のあいさつに来町しました。

４選手は、佐野リトルシニアに所属しており、同チームは、昨年行われた秋季北関東大会や関東大会で強豪チームを破っての全国大会出場となりました。

選手たちは、「一勝でも多く勝てるよう、悔いのない試合をしてきます。」と抱負を話してくれました。

“早春を歩こう”
気軽にできるウォーキングで健康増進

◀元気よくスタートする参加者のみなさん

◀「ヘルシーすいとん」で心温まるもてなしをするヘルスメイトのみなさん

歩くことで健康の増進を図ろうと３月11日、壬生町保健委員会・壬生町主催により、『早春を歩こう』が、町保健福祉センターを発着点として町総合運動公園を折り返しコースで開催されました。

出発の前に健康運動指導士から、「歩くときは顎を引き、お腹を引き締め、視線は遠くを見て」とアドバイスを受け、ストレッチなどで身体をほぐした後、約５kmのウオーキングを楽しみました。

また、会場では、ヘルスメイト（壬生町健康づくり推進委員）のみなさんによる「ヘルシーすいとん」のもてなしを受け、心身共にリフレッシュしました。

自衛隊入隊者を激励

平成17年度に自衛隊へ入隊される方の入隊者激励会が、３月15日、役場町長室で行われました。

今回入隊されるのは、航空自衛隊入隊予定の橋本友佳さんと陸上自衛隊入隊予定の蓼沼学さんの２名の方です。橋本さんは防府南基地へ、蓼沼さんは宇都宮駐屯地へそれぞれ入隊します。

激励会には、橋本さんは欠席となりましたが、蓼沼さんへ清水町長をはじめ、松浦自衛隊栃木地方連絡部小山募集事務所長から激励の言葉があり、清水町長から目標となる言葉が書かれた色紙が、また、青木町自衛隊父兄会長から祝金がそれぞれ贈られました。

松浦所長　青木会長　蓼沼さん　清水町長

「とちぎ花のまちづくりコンクール」で最優秀賞受賞
壬生町農村生活研究グループ協議会

受賞された協議会のみなさん

全県フラワーパーク化推進委員会主催の「とちぎ花のまちづくりコンクール」の表彰式が２月19日、県立県南体育館で行われ、実践活動団体の部で壬生町農村生活研究グループ協議会（鯉沼玲子会長）は最優秀賞並びに特別賞「知事賞」を受賞しました。また、フォトレポートの部では、石井肇（緑町一丁目）氏が優秀賞を受賞されました。

同協議会は、平成５年に活動をはじめて以来、会員全員参加で花いっぱい運動を展開しています。町内の幹線道路沿いに花壇を作ったり、町内外で寄せ植え教室や植栽指導などを実践しています。その間、平成10年には花苗の生産起業グループ「マミーポットみぶ」が組織されました。これらの永年の活動が評価され今回の受賞となりました。

一般コミュニティ助成（宝くじ助成）事業

いなば花と緑の郷づくり協議会の備品を整備

「夢とロマンに満ちた郷づくり」を目指し、連帯感あふれる地域社会づくりを進めているいなば花と緑の郷づくり協議会のコミュニティ活動の更なる推進を図るため、次のような備品が整備されました。

これらの備品の整備は、財団法人自治総合センターの一般コミュニティ助成（宝くじ助成）事業を受けたものです。

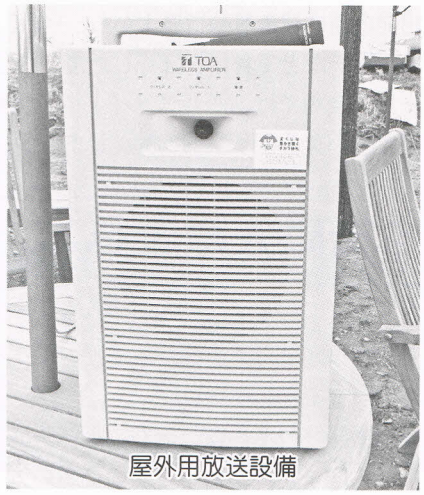
整備の内容は、小藪用水の傍らにパーゴラやテーブル、ベンチを設置し、ポケットパーク的なコミュニティ広場の整備を図ると共に、同河川沿いにベンチ等を設置したほか、いなばの郷ふれあいフェスティバルやホタル鑑賞の集いなどの各種イベントの円滑な運営を図るため、屋外用放送設備やテント、パラソルテーブルセットなどが整備されました。

整備備品一覧

◆コミュニティ広場等の整備
- 擬木ベンチ　10基
- 擬木パーゴラ　1基
- 擬木六角テーブルセット　5セット

◆イベント用備品の整備
- 屋外用放送設備一式
- テント　1基
- パラソルテーブルセット　5セット

擬木六角テーブルセット



屋外用放送設備

平成17年度県民の日記念行事のお知らせ

1. 県主催行事

◆栃木県県民の日記念式典
6月15日(水)　13時30分～15時
栃木県総合文化センターサブホール（宇都宮市）
6月15日の栃木県県民の日を記念して式典を行います。

◆各種功労者・教育功労者の表彰、アトラクション

2. 県実行委員会主催行事

◆栃木県県民の日制定20周年記念行事　オペラ「日光」（2005リメイク版）
6月12日(日)　午後3時開演
栃木県総合文化センター
定員約1,400名
※要入場整理券

●入場整理券の申込方法

◇往復はがきで応募してください。

◇往信の裏にイベント名、住所、氏名、電話番号を、返信の表にご自分の郵便番号、住所、氏名を記載。（お一人様1枚有効）

●応募締め切り

◇5月20日(金)当日消印有効
応募多数の場合は、抽選になります。

●宛先

〒320－8530(財)とちぎ生涯学習文化財団文化振興担当

往信おもて	返信うら
□ 320-8530 (財)とちぎ生涯学習文化財団文化振興担当行	（何も書かないでください。）

返信おもて	往信うら
□ 郵便番号 ご自分の住所 氏名	●オペラ「日光」 ●住所 ●氏名 ●電話番号

※会場には駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用くださるようお願いします。

●問い合わせ先

栃木県県民の日実行委員会事務局（県文化振興課）
☎028－623－2153
FAX028－623－2121

スポーツ

第57回下都賀郡民体育祭
スキー競技兼
第17回下都賀郡親善スキー大会

第57回郡民体育祭最初の種目となるスキー競技が2月20日、ハンターマウンテン塩原スキー場のレキシントンコースで行われました。

本町は5位で、団体入賞を逃しましたが、同時開催となる第17回下都賀郡親善スキー大会では、ジュニアの選手たちが大活躍しました。

第17回下都賀郡親善スキー大会
大回転
ジュニアの部男子
第1位 佐藤武尊（たける）（壬生小5年）
第2位 坂本太毅（たいき）（壬生小6年）
ジュニアの部女子
第1位 坂本茅穂（ちほ）（壬生小4年）
第2位 坂本佳穂（かほ）（壬生小2年）

寄付

◆社会福祉協議会へ
（○数字は寄付回数）

フレンズ様②　5千円
壬生町老人クラブ連合会様㉛　18万7千600円
匿名③　5千円
公民館まつり実行委員会様⑱　5万2千523円
南犬飼カラオケ愛好会様⑲　2万2千370円
和らく様①　9千921円
小谷野トモ子様①　5千円
第9回生涯学習館フェスティバル実行委員会様⑦　2万7千500円

内訳
- ビーズアクセサリーP&R　1千円
- カスピアの会　3千円
- RIKOの会　3千円
- 子育て支援「ポケット」　5千円
- 蕎麦の会「みかど」　1万円
- 手芸サークル「なでしこの会」　3千円
- フェスティバル委員会　2千500円
- 設置募金箱（9箇所）　3万1千417円

壬生中央公民館　4千106円
淀川美容室　2千539円
東海林整形外科　1千621円
南犬飼地区公民館　355円
稲葉地区公民館　167円
㈲イズミ・コーポレーション　4千181円
壬生町保健福祉センター　1万1千697円
シルバー人材センター　772円
壬生町役場　5千979円

地価公示価格は土地取引の基準です

平成17年の地価公示価格が、国から公表されました。

この価格は、地価公示法に基づいて「正常な土地の価格」を公示するもので、平成17年1月1日現在で調査したものが3月24日に公表されました。

本町では次の13か所が標準地として公表されていますが、詳細について閲覧を希望される方は、町総務部企画財政課までお越しください。なお、公示価格は1㎡あたりの価格です。

〈住宅地〉
- ▼中央町327番3「中央町2－15」　52,100円
- ▼大師町829番3外「大師町15－32」　47,400円
- ▼いずみ町619番45「いずみ町8－19」　57,400円
- ▼幸町2丁目3402番51「幸町2－20－10」　58,800円
- ▼大字安塚字西南原875番16　50,100円
- ▼駅東町511番3「駅東町24－5」　50,900円
- ▼本丸2丁目1564番4「本丸2－13－15」　47,000円
- ▼落合2丁目9番4「落合2－9－5」　53,800円
- ▼大字壬生丁字六美217番60　56,400円

〈商業地〉
- ▼緑町2丁目1058番126「緑町2－15－18」　77,900円

〈調整区域内宅地〉
- ▼大字壬生甲字車塚3440番1外　17,600円
- ▼大字上稲葉字上町244番　18,100円
- ▼大字安塚字西原2389番11外　16,400円

会員募集

コーラスレモン
中央公民館
毎月第２・第４木曜日
19：00～21：00
費用　月2,000円
〔指導者〕川上真智子先生
　　岩下淳子先生
〔申込み〕安田住江　82-3709
明るく、楽しく、皆でコーラスしましょう。発声は気持ち良いです。

壬生ゆうがおの会（大正琴）
中央公民館
毎月第２・第４金曜日
10：00～12：00
費用　月3,000円
〔指導者〕齋藤昌代先生
〔申込み〕吉葉ミツ　86-2303
演歌・ポップス・童謡などを練習しています。
入会おまちしています。

レザークラフト
中央公民館
毎月第１・第３金曜日
９：00～12：00
費用　実費
〔指導者〕古後政子先生
〔申込み〕寺内砂久子　82-2401
革工芸：小物ハンドバックインテリアなど手作りを楽しみませんか。

よさこい夕顔
中央公民館
毎月第１・第３火曜日
13：30～15：30
費用　月1,000円
〔指導者〕大森隆司先生
〔申込み〕野口栄子　82-0756
皆さんご一緒にいい汗を流しませんか。楽しいですよ。

いきいき元気体操
中央公民館
毎週木曜日
10：00～11：30
費用　月2,000円
〔指導者〕池葉英子先生
〔申込み〕渡辺ミチ子　82-6754
ストレッチ体操、リズム、演歌体操を元気に楽しく踊っています。

フォークダンスクラブ（昼の部）
中央公民館
毎週金曜日
９：00～12：00
費用　月2,000円
〔指導者〕秋澤則子先生
〔申込み〕内山君江　82-7266
世界各国の踊りを仲間と楽しく踊っています。フリルの衣装、年忘れて！

壬生弦美会
中央公民館
毎月第２・第４木曜日
13：00～15：00
費用　月2,000円
〔指導者〕芦沢育代先生
〔申込み〕吉田サク江　82-0190
大正琴を通し楽しみながら友達と交流が出来たらとても幸せです。

ちぎり絵
中央公民館
毎月第３土曜日
９：00～12：00
費用　月1,000円
〔指導者〕五十嵐彩暢先生
〔申込み〕小平さよ子　82-1242
初心者から教授の人迄一緒に和紙、典具紙、落水紙等で花や風景を貼る。

マジック教室
中央公民館
第２・第４土曜日
13：30～15：30
費用　実費
〔指導者〕渡辺泰秀先生
〔申込み〕小田垣晴久　82-1437
マジックをやりたい方は、入会下さい。

壬生少年少女合唱団
中央公民館
第１・第３土曜日 10：00～12：00
第２・第４土曜日 14：30～16：30
費用　月3,000円
〔指導者〕菊川敦子先生
　　小倉史江先生
〔申込み〕中央公民館　82-0108
公民館活動の中で演奏会や、他ジョイント多し。

童謡を歌う集い
中央公民館
第２・第４水曜日
10：00～12：00
費用　月2,000円
〔指導者〕野口百合子先生・他
〔申込み〕栗原芳子　82-7455
幼い頃歌った童謡や唱歌、懐かしい心のふるさと、一緒に歌いましょう。

壬生町太極拳協会
中央公民館
毎週水曜日
13：30～15：30
費用　月2,000円
〔指導者〕阿部紀久子先生
　　西山輝子先生
〔申込み〕阿部紀久子　82-2245
太極拳の動きは、深くゆったりした呼吸で行ないます。

壬生陶芸クラブ
中央公民館
毎月第２金曜日
13：00～15：00
費用　月2,000円
〔指導者〕小谷野雅男先生
〔申込み〕鈴木金夫　82-2166
月１～２回公民館で実習。あなたも楽しく陶芸に参加してみませんか。

籐工芸教室
中央公民館
毎月第２・第４水曜日
10：00～12：00
費用　月2,000円
〔指導者〕金子文江先生
〔申込み〕増田順子　82-8458
日常使う籐のかごや、バック・アクセサリーを作って楽しんでます。

ステンドグラス教室
中央公民館
毎月第２・第４水曜日
９：00～12：00
費用　月3,150円
〔指導者〕石田静枝先生
　　長谷川宰子先生
〔申込み〕瀬戸チイ子　86-6364
ガラスをカットして、ハンダ付をし、壁掛けや、ランプ等を作ります。

壬幸かな書道会
中央公民館
毎月第２・第４木曜日
９：00～12：00
費用　月2,000円
〔指導者〕井上幸枝先生
〔申込み〕中央公民館　82-0108
かな文字を中心に、楷・行・草を学びます。住居に飾り楽しみます。

ふくべ一刀彫
中央公民館
毎月第２・第４火曜日
13：00～16：30
費用　３ヶ月5,000円
〔指導者〕永田和彦先生
〔申込み〕高橋良幸　86-1646
フクベに下絵を写し、その線に添って彫刻を行ない、色づけ仕上げる。

壬生写真クラブ
中央公民館
毎月第２木曜日
13：30～15：30
費用　年12,000円
〔指導者〕稲見年彦先生
〔申込み〕石崎忠久　82-1442
写真愛好家、初心者の方、一度遊びに来て、先生と勉強してみませんか。

版壬の会（木版画）
中央公民館
毎月第１木曜日
13：00～16：00
費用　月2,000円
〔指導者〕大塚伸行先生
〔申込み〕篠原佳江　82-1085
人物、静物、風景等それぞれ好みの作品を制作しています。

コスモスの会（押花）
中央公民館
毎月第３土曜日
９：30～12：00
費用　月1,000円　他材料代
〔指導者〕金野晴美先生
〔申込み〕新田裕子　82-0869
　　石村照江　82-5308
庭先の草花を押花にしてみませんか。果実野菜も押花にできます。

フォークダンスクラブ（夜の部）
中央公民館
毎週木曜日
19：00～21：00
費用　月2,000円
〔指導者〕秋澤則子先生
〔申込み〕内山君江　82-7266
リズムに合わせて、楽しく踊ってみませんか。頭と身体を使って、元気一杯、若返りますよ。

マウイスタジオ（ハウオリみぶ）《フラダンス》
中央公民館
毎月第１・第２・第３木曜日
14：00～15：30
費用　月2,000円
〔指導者〕手塚朗子先生
〔申込み〕杉崎敏子　86-1772
楽しいが１番です。細く長く健康で続けていければと思っています。

着付け教室
中央公民館
毎月第２・第４金曜日
10：00～12：00
費用　月3,000円
〔指導者〕半田セウ子先生
〔申込み〕小林幸子　82-4044
着物の、基本から応用まで、ご自分のペースに合わせて学べます。

美術部（文化協会）
中央公民館
毎月第１・第４土曜日
９：00～12：00
費用　月1,000円
〔指導者〕鴨田先生
〔申込み〕津久井富司　82-3676
楽しく勉強しております。新加入者を歓迎します。

皆さんとのふれあいを!!

ふれあいヨーガ
生涯学習館
毎週木曜日
10：30～11：45
費用　月４回2,000円
〔指導者〕益子篤子先生
〔申込み〕茂呂満里子
年齢に制限なく、なごやかな雰囲気の中で気持ちよく体を動かします。

子育て支援グループ「ポケット」
○生涯学習館
　毎月２回金曜日
○駅東自治公民館
　毎月１回木曜日
○南犬飼公民館
　毎月１回木曜日
〔申込み〕池節子　86-1437
未就学児の子どもと親を対象にしたふれあいサロン、子育ての経験を生かしてみませんか。

手芸サークルなでしこ
生涯学習館
毎月第１・第３金曜日
10：00～12：00
費用　１回700円（教材費別）
〔講　師〕染谷京子先生
〔申込み〕山下和子　86-0565
染谷先生ご指導の元年齢層も様々に楽しくやっています。是非見学に来てください。

壬生中央英語クラブ
壬生中央公民館
毎月２回・木曜日
10：00～12：00
費用　月3,000円
〔指導者〕ロバート・エバ先生
（オーストラリア出身）
〔申込み〕阿部和章　82-7384
海外旅行での会話を中心にゲームなども混えて楽しく学べます。

フラワーアレンジメント　ＲＩＫＯの会
生涯学習館
毎月第３木曜日
10：00～12：00
費用　月2,500円（花材込）
〔指導者〕甫坂賀子先生
（マミーフラワーデザインスクール登録講師）
〔申込み〕田谷泰子　86-1609
季節の花をアレンジして窓辺を飾りましょう。（入会大歓迎）

絵手紙木蓮の会
生涯学習館
毎月第２・第４木曜日
13：30～15：30
〔指導者〕高橋進先生
（日本絵手紙協会）
〔申込み〕谷田部民治　82-4316
季節の花、野菜、風景等。心のこもった絵手紙を描いて両親や友人とのやりとり、温もりが伝わります。始めてみませんか。

太極拳愛好会
生涯学習館
毎週木曜日
10：00～12：00
費用　月3,000円
〔指導者〕深谷紀乃江先生
〔申込み〕生井和子　82-1523
門脇江里子　86-5466
太極拳の基本が入会時から学べます。初心者大歓迎。

清　心　会（茶道）
生涯学習館
毎月第１・第２木曜日
18：00～21：00
費用　菓子・水屋料
〔指導者〕柴宗生先生
（茶道裏千家）
〔申込み〕渡辺昭子　82-7947
日常生活の基本的なマナーを身につけ茶道人としての和の心を養う。菓子をいただきながら楽しく。お気軽にお出掛け下さい。

コーラスひばりの会
生涯学習館
10：00～12：00
費用　月2,000円
〔指導者〕齋藤昌代先生
大島友美先生
〔申込み〕半田光子　82-3431
ピアノに合わせての体操と発声練習、やさしい歌を唄って、健康管理に友との語らいの場として是非参加してくださる事お待ちしています。男性も女性も歓迎いたします。

壬生パソコンクラブ
生涯学習館
月２回程度
19：00～21：00
費用　年会費1,500円
〔会　長〕田中鍾八郎
〔申込み〕事務局山井
yamai@sky.ucatv.ne.jp
ＩＴ講習の受講者等のグループです。パソコンの楽しさを満喫しましょう。詳しくはホームページをご覧ください。

蕎麦の会「みかど」
生涯学習館
毎月第１日曜日
10:00～16:00
費用　年　2,000円
教材費１回1,300円
〔指導者〕小林陽二先生
〔申込み〕田中益位　82-2213
会員随時募集
初心者集中講座別途実施
技を覚え友を増やし、豊かな人生を送りましょう。

壬生ハイキングクラブ
生涯学習館
費用　年会費10,000円
保険代 3,000円
実　費　山行の度
〔顧　問〕臼井徳雄先生
佐藤清衛先生
〔会　長〕荒川博
〔申込み〕二瓶美恵子　82-1291
毎月１～２回山行を実施し、親睦を図る。

コール　たんぽぽ
稲葉公民館
毎月第１金曜日
９：30～11：30
費用３ヶ月5,000円
〔指導者〕野口百合子先生
〔申込み〕稲葉公民館　82-7374
稲葉の空にやさしい歌声をひびかせているコーラスグループです。

木目込人形
稲葉公民館
毎月第２土曜日
９：30～11：30
費用　月１,500円
〔指導者〕島根成見先生
〔申込み〕小菅陽子　82-6730
伝統的な木目込人形をみんなで楽しく作っています。

すみれの会
稲葉公民館
毎月第１第・３金曜日
13：30～15：30
費用　月3,000円
〔指導者〕阿久津夏子先生
〔申込み〕稲葉公民館　82-7374
大正琴を弾くことで人との交流と生活を楽しむ心の潤いを養う。

日光彫り同好会
稲葉公民館
毎月第２・第４土曜日
13：30～17：00
費用　１ヶ月2,500円
〔指導者〕玉田サイ先生
〔申込み〕稲葉公民館　82-7374
木の感触を味わいながら独自の表現を生かして彫ります。

瑞穂書道会
稲葉公民館
毎月第１・第３水曜日
10：00～12：00
費用　月2,000～2,500円
〔指導者〕高橋瑞峰先生
〔申込み〕内山正之　82-7266
書の基本の知識や用筆法を学び、作品づくりにも取り組んでいます。

さわやか健康体操
南犬飼公民館
毎週金曜日
10：00～11：30
費用　１レッスン800円
〔指導者〕湯川真澄先生
〔申込み〕上吉原徳子　86-4703
肩こり、腰痛防止のためのストレッチなどを楽しくおこないます。

手作りネクタイ
南犬飼公民館
毎月第１火曜日
13：00～15：30
費用　月1,100円（教材費別）
〔指導者〕根津裕子先生
〔申込み〕神長雅子　86-2084
布を裁断、デザインを考え制作する。

みぶステンドグラス
南犬飼公民館
毎月第１・第３木曜日
13：30～15：30
費用　月3,200円
（教材費は各自負担）
〔指導者〕津崎博行先生
〔申込み〕渡辺万里子
ランプやパネルの制作カットから丁寧に指導を受けられます。

会員募集

リリーコーラス
南犬飼公民館
月２回水曜日
９：30～11：30
費用　月1,000円
〔指導者〕野口百合子先生
　　小倉史江先生
〔申込み〕大栗成子　82-4016
楽しく歌うことをモットーに懐かしい童謡・名曲・などを二部三部合唱にチャレンジしてハーモニーを奏でる事、心地よい幸せを感じます。

和みの会
南犬飼公民館
毎月第２水曜日
10：00～12：00
費用　月1,000円
〔指導者〕半田千枝子先生
〔申込み〕木村とよ子　86-2497
各自の体型に合わせて着付け指導が受けられます。着物の知識も学べます。

二水会
南犬飼公民館
毎月第２水曜日
13：30～15：30
費用　月1,000円
〔指導者〕児玉浩太郎先生
〔申込み〕大森テルエ　86-0525
１時間は、随筆の朗読と書き方など、２時間目は先生のお話。

日光彫りの会
南犬飼公民館
毎月第２・第４土曜日
９：30～11：30
費用　月2,000円
　　（教材費は、各自実費）
〔指導者〕門間鈴央先生
〔申込み〕渡辺啓志　86-0912
伝統的な日光彫を初歩から教えてもらい、楽しく技術習得ができます。

フラワーデザインを楽しむ会
南犬飼公民館
毎月第１土曜日
13：30～15：30
費用　月3,000円（教材費込み）
〔指導者〕峰岸美智子先生
〔申込み〕粂川君代　86-4363
季節の花柄を使って、アレンジしたり、ドライフラワーなどでリースも作っています。

大正琴教室
南犬飼公民館
すみれ組　第１・第３木曜日
10：00～12：00
たんぽぽ組　第２・第４木曜日
10:00～12:00
費用　２ヶ月3,500円
　　初年度会費2,000円
　　教室入会費1,000円
〔指導者〕芦澤育代先生
〔申込み〕高島凱子　86-1965
すばらしい音色に魅せられ、和気あいあいと練習しております。

絵手紙くちなしの会
南犬飼公民館
毎月第１木曜日
10：00～12：00
費用　月1,000円
〔指導者〕高橋進先生
〔申込み〕石崎典子　82-2475
基本から、各自持ってきた画材をもとにハガキ等に絵をかく指導をうける。

ウルプアハワイアンフラ
南犬飼公民館
毎月第１・第３金曜日
13：30～15：30
費用　月1,500円
　　３ヶ月5,000円
　　入会金1,000円
〔指導者〕三品照子先生
〔申込み〕熊倉洋子　82-1955
フラダンスの基本から練習いたします。

書道教室ゆふがほ
南犬飼公民館
毎月第１・第３木曜日
10：00～12：00
費用　月2,250円
〔指導者〕井上幸枝
〔申込み〕柏崎千恵子　86-0647
かな文字と漢字を基本から学びます。

みぶソフトヨーガ
南犬飼公民館
月４回　金曜日
13：30～15：30
費用　月2,500円
〔指導者〕鈴木敦子
〔申込み〕黒田モト子　86-3951
寝たきりにならないためのストレッチを主にした運動。

ピアノサークルエチュード
南犬飼公民館
毎月第２・第４土曜日
10：00～12：00
費用　月2,000円
〔指導者〕小倉史江
〔申込み〕池田陽子　86-1833
各自のレベルにあわせ好きな曲をレッスンしています。

花のつどい（小原流）
南犬飼公民館
毎月第２木曜日
10：00～12：00
費用　月2,000円
〔指導者〕堀中みさ子
〔申込み〕神永久子　82-5405
庭先の花や枝物を利用して、手軽に自然をいけられるよう、指導を先生より受けております。

ウクレレクラブ・レレ
南犬飼公民館
毎月第１・第３水曜日
10：00～12：00
費用　月1,000円
〔指導者〕木村稠先生
〔申込み〕松本千代子　82-6056
ハワイアンやその他のメロディー等のリズムを歌を唄いながら弾く、先生の楽しいお話を交えてレッスン。

壬生町母親クラブ
壬生町児童館
水曜日の午前中
費用　年間300円
〔申込み〕壬生町児童館
　　82-7388
空いている時間に子ども達とふれあいませんか。性別年齢はいっさい問いません。児童館行事の補助、遊具点検、人形劇等の催しを行っています。

ホームページURL

壬生町公式ホームページ	http://www.town.mibu.tochigi.jp
壬生町立生涯学習館	http://www.ucatv.ne.jp/~mibu-sgk.sky/index.htm
壬生町立図書館	http://www.library.ne.jp/mibu/
壬生町立児童館	http://www7.ocn.ne.jp/~jidokan/
壬生パソコンクラブ	http://www.geocities.jp/mibupcclub/
蕎麦の会「みかど」	http://www9.plala.or.jp/S-H911/mikado.html

みんなの広場

伊澤 麗ちゃん（H16・4・21生）
捷人ちゃん（H13・5・26生）
（西高野）

わが家のアイドル

写真左から
佐藤天舞ちゃん（おもちゃのまち）
（H14.4.3生）
荒川美帆ちゃん（六美町中央）
（H14.4.23生）
小林凛音ちゃん（上田）
（H14.4.12生）

次回は６月生まれのアイドルを募集します。（締切５月23日）。写真はお返しします。

応募者多数の場合は抽選になることもありますのでご了承ください。

写真裏に住所、氏名、保護者名、生年月日、電話番号を書いて、役場企画財政課（直接或は郵便で〒321－0292壬生町通町12－22）または、稲葉・南犬飼各出張所、生涯学習館へ。

歴史民俗資料館だより

－4月から新コーナーが始まりました。お楽しみください。－

シリーズ1 『義経伝説』①

皆さんは、壬生町内に数多くの史跡・伝承等があることはご承知のことと思います。そこで資料館では、町内に残る史跡・伝承をシリーズごとにご紹介いたします。

さて、初回のテーマは「義経伝説」です。

小説に、劇に、映画に、そしてテレビドラマに、さっそうたる若武者ぶりと悲劇のヒーローとして、源義経の名は余りにも有名です。

そして現在ＮＨＫ大河ドラマ「義経」。滝沢秀明（タッキー）扮する義経はまさにヒーローそのものです。その脇役で登場するのが市川左団次扮する「金売り吉次」。ご存じのとおり、吉次は奥州の金を京都で売って大商人になったという伝説上の人物、義経がまだ牛若丸といっていた幼年時代、鞍馬山で対面したのがきっかけとなり、最初の奥州行きから自分が亡くなるまで、献身的に義経のために支えました。

本町にもいくつかの「義経ゆかり」の史跡や伝説がありますので紹介しましょう。

まず、上稲葉に、義経に加担したとして兄頼朝に追われた吉次はここで亡くなり、里人に手厚く葬られたとされる「金売り吉次の墓」があります。なお、吉次の墓は県内に三カ所、その他各地に墓があるようですが、いずれも、本当は墓ではなく軍用金を埋めたところ－というのがった説もあるようです。

また、吉次に恋慕し建礼門院（高倉天皇の皇后）に仕えた少納言高尾を祀る「高尾神社」、さらに七ツ石には、義経が休憩したとされる「母衣かけの松」、そして稲葉の里から少し離れますが鹿沼市北赤塚町には、義経が隠れたと伝えられる「判官（ほうがん）塚」があります。以上の史跡を順次紹介します。お楽しみに！！

八百年以上も前に繰り広げられた源平の歴史絵巻。その舞台は京や西国、鎌倉にとどまることなく、東国下野の地・壬生にも源平の歴史の一幕が刻まれています。

余談ですが、今後紹介する史跡については最近一新された『我が町の史跡を訪ねて』（頒布価格／５００円）に掲載されていますので、関心のある方はご購読ください。

問い合わせ／資料館☎82－8544

ドミンゴ、小澤をはじめ、世界が認めたディーヴァとドイツの至宝、ドレスデン歌劇場管弦楽団のエッセンスを聴く贅沢。

ドレスデン歌劇場室内管弦楽団 ＆森 麻季（ソプラノ）

壬生町合併50周年記念

5月28日(土) 午後6時30分開演

全指定席 4,000円

入場券好評発売中

▲ドレスデン歌劇場室内管弦楽団

▲森 麻季

会　　場　壬生中央公民館大ホール（城址公園ホール）
※入場券は、壬生中央公民館、稲葉・南犬飼出張所、町施設振興公社で取り扱っています。
問合せ先　壬生中央公民館 ☎82－0108

私の作品

絵画「ひよことおさんぽ」

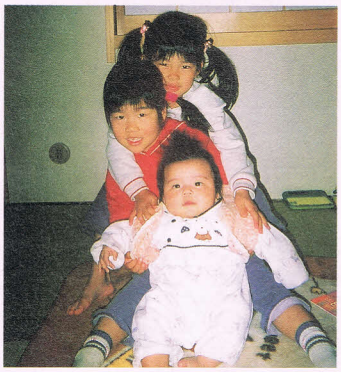
羽生田小　2年
鹿沼 玲香

羽生田小　6年
篠原 裕樹

絵画「プール開き」

おこやかベビー・ご家族紹介

早乙女　弥季（みき）ちゃんご姉妹（西部）



餘沢　咲幸（さゆき）ちゃんご姉妹（下表町）

町では、第3子以上の児童を養育している方に「すこやか子育て支援金」を交付しています。
※支援金の受給要件、申請方法等は、**町福祉課児童福祉係**（☎81－1831）へ

町へ回覧板を寄贈

3月9日、東京電力株式会社栃木南支社から、地域協力活動の一環として、回覧板200枚が町に寄贈されました。

回覧板と共に目録を助役に手渡す青木岳洋（たけひろ）副支社長

人事異動

平成17年3月31日付けで3名の町職員が退職いたしました。

◆壬生北小学校調理員　神　勝子
◆ふれあい交流館用務員　柴　珠枝
◆壬生東小学校用務員　阿久津守

5月の納税等

●軽自動車税（全期）
納期限　5月31日

まちのうごき

4月1日現在

総人口	39,986 人	（△115）
男	19,617 人	（△45）
女	20,369 人	（△70）
世帯数	13,504 世帯	（△14）

（　）内は前月比